

【会議録】

主 題 令和6年度 第1回つくばみらい市地域公共交通会議

- 日 時：令和6年5月22日（水） 午後2時～午後2時50分
- 場 所：つくばみらい市役所谷和原庁舎 2階 第1・2会議室
- 出席委員：秋山義継会長、古谷隆夫副会長、廣瀬貢司委員、田中正利委員、小菅達也委員、鹿内秀樹委員（代理：長谷川佳氏）、山野井周一委員、飯島宣昭委員、八木岡道孝委員、島崎邦雄委員、前島一也委員、笠川輝章委員（代理：下村弘恵氏）、神達隆樹委員、大久保益雄委員、細谷知英委員 以上 15名
- 欠席委員：富山和之委員、小川一成委員、澤島政志委員、服部 透委員、橋本弘行委員、荒井栄司委員、豊島美智子委員、上田芳弘委員 以上8名
- 事務局：都市計画課 野口課長、藤倉課長補佐、島田主査、岩上主事
- 傍聴人：0名

●次第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 会長あいさつ
- 4 議題
 - 協議事項
 - (1) 生活交通確保維持改善計画変更届出について
 - (2) 地域公共交通計画認定申請について
 - 報告事項
 - (1) 令和5年度 利用実績について
 - (2) 病院バスについて
 - (3) デマンド乗合タクシー インターネット予約開始について
 - (4) 中学3年生（相当）に対するリーフレットの配布（令和6年度）計画について
- 5 その他
- 6 閉会

●会議要旨

議題

協議事項

- (1) 生活交通確保維持改善計画変更届出について
生活交通確保維持改善計画変更届出について説明し、承認された。
- (2) 地域公共交通計画認定申請について
地域公共交通計画認定申請について説明し、承認された。

報告事項

- (1) 令和5年度 利用実績について
令和5年度の利用実績について報告した。
- (2) 病院バスについて
病院バスの今後の運行形態を検討していくことについて報告した。
- (3) デマンド乗合タクシー インターネット予約開始について
デマンド乗合タクシーにおいて、インターネットによる予約受付を開始することについて

報告した。

- (4) 中学3年生（相当）に対するリーフレットの配布（令和6年度）計画について
中学3年生（相当）に対するリーフレットの配布（令和6年度）計画について報告した。

●会議録

- 1 開会（午後2時）
- 2 委嘱状交付
人事異動により、新しく委員になられた方々に委嘱状を交付した。
- 3 会長あいさつ
- 4 議題

協議事項

- (1) 生活交通確保維持改善計画変更届出について
生活交通確保維持改善計画変更届出について説明し、承認された。

【質疑等】なし

- (2) 地域公共交通計画認定申請について
地域公共交通計画認定申請について説明し、承認された。

【質疑等】なし

報告事項

- (1) 令和5年度 利用実績について
令和5年度の利用実績について報告した。

【質疑等】

委員意見：2点ある。1点目であるが、コミュニティバスやデマンド乗合タクシーは伸び率が高いというところで、市の取り組みが効果的であると感じている。2点目としては、今後は収支のバランスを見ていかなければならないと思っている。全国的には人口減による税収減が見受けられる地域がある。つくばみらい市地域公共交通計画の67ページには「公共交通の確保のために市の税金が投入されることへの考え」という項目があり、45%の方が現状の負担の中で公共交通を維持していくべきと考えており、これ以上の負担をかけて維持していくという方は24%と低い状況にある。そういった観点から、今後収支のバランスを考えていかなければ、利用実績が伸びたとしても収支が伴わないということになり、市の公共交通に対する負担額は増えていってしまうということになる。今後、もし可能であればこういった資料の中に収支率を入れていただくと、つくばみらい市の現状を皆さんに知っていただけるのではないかと思います。

会長：財政的な面から検討していくというのは大事なことである。様々な需要に応じていってしまうと支出だけが増えていってしまう。やはり利用者はより上質なサービスを求めるので、よりお金の負担が大きくなる可能性がある。委員の方からもあったとおり、今持っている交通資源を最大限活用するにはどうしたらいいのか検討する段階にきているのではないかと思います。

事務局：今お話をいただいたとおり、市として投入できる財源というものは限度があり、交通の分野ということになるとより限られてくる。より詳細な分析と今ある資

源をどういう風に有効活用していくのか、ひいては広域連携という形も考えながら交通網の整備を検討していきたい。

会 長：様々な交通資源があり、全てを提供するというのは非常に難しい。データ等を取りながら各地域の要望等やどこまでできるのかというところを明確にしながら、持続可能な公共交通に取り組んでいきたいと考えている。

最近、他の市町村ではライドシェアをタクシー会社中心にやろうというところも出てきている。今はAIの進化の過渡期でもあるが、委員からもあったとおり財政的な面からこういったものを無尽蔵にやっていけるわけではない。十分慎重にやるということが大事である。

委員意見：利用ガイドを見ると、コミュニティバスの体制がようやく出来上がってきたという感じがしている。コロナウイルスの影響があり利用者数が減少していたが、ようやくこの2年間で利用者が戻ってきて成果が出ていると感じている。その中で2点質問がある。1つ目は地区間東ルート、西ルートについてである。この2つのルートだけが令和4年の実績より減少をしている。なにか要因はあるのだろうか。2つ目はみらい平通勤ライナーについてである。個人的にはこのルートが一番使われると思っていたが、今まで利用実績が振るわなかった。しかし令和5年度の実績では急激に増加している。料金を下げたとか、停留所を増やしたとか、何か要因はあるのだろうか。

事務局：地区間東ルートについては、今まで伊奈東小学校のスクールバスの役割を兼ねていた部分があり、小学生の登下校の利用があった。しかし、令和5年度よりスクールバスが導入され、今までコミュニティバスで登下校していた児童がそちらの利用に切り替わったことで利用者数が減少したと分析している。

地区間西ルートについては、令和4年度利用実績より28件減少したが、ほぼほぼ同水準で推移する結果となった。事務局としては、令和4年度に利用された方が、令和5年度においても同様の使い方をしていただいて、その中で若干の変動があり減少に転じたのではないかと分析している。

みらい平通勤ライナーについては、委員からあったとおり、令和3年度に料金を200円より100円に下げた経緯があり、そこから徐々に利用者が増加していったことに加え、令和2年度の運行開始からある程度周知が行き届き固定客の獲得につながったと分析をしている。また、天候という部分にも大きく左右されると分析している。以前、利用者の方に伺った話では、晴れの日には運動を兼ねて駅まで歩くが、雨の日にはバスを使っているという方がおられた。そういった天候的な要素も利用者の増加につながったと分析をしている。

(2) 病院バスについて

病院バスの今後の運行形態を検討していくことについて報告した。

【質疑等】

会 長：今後利用者の方からアンケート等をとって意見を伺っていくということだろうか。

事務局：アンケートをとるというのは必要な部分になってくると考えている。しかし、どういった検討をして、どういった調整を進めていくのかという部分についてはなにも決まっていない。幅広い視点で今年度検討させていただけたらと思っている。

(3) デマンド乗合タクシー インターネット予約開始について

デマンド乗合タクシーにおいて、インターネットによる予約受付を開始することについて報告した。

【質疑等】

会 長：インターネットという若い世代の方からすると分かりやすく便利ではあるが、高齢者からすると非常に分かりづらいものとなっている。今回のインターネット予約だけに限らず、インターネットの利用が難しい世代の方へのサポートという部分にも力を入れていただけたらと思う。

委員意見：インターネット予約の導入ということで非常に便利になると思う。ただ、デマンド乗合タクシーを利用するには利用者登録が最初に必要になると思うが、その登録は市役所に行かなければいけないのだろうか。

事務局：利用者登録の受付場所としては、市役所、コミュニティセンターがあるが、いばらき電子申請・届出サービスというものがあり、利用者登録についても今年度よりインターネットでの申請が可能となっている。

委員意見：それはありがたい。高齢の方がインターネット申請するというのはハードルが高いが、例えばお子さんやお孫さんにやらせてもらえば、わざわざ市役所等に行かなくてもすむ。

委員意見：他の自治体の例を紹介させていただくと、先程もあったとおり、高齢者の方の利用が難しいというところで、パンフレットを作成し、配置するのはどの自治体でも取り組んでいるが、例えば福祉課等を通じてコミュニティセンターであるとか介護センター等に出向いて講座をやっていただくと非常に効果があると伺っている。そういったところも是非検討していただければと思う。

事務局：現在、講習会のようなものを開く計画をしているところである。福祉部門と協力してそういった場を設けていけたらと思う。

会 長：今あったとおり、インターネットの使い方は世代で変わるので、その辺りをよく考慮していただければと思う。

(4) 中学3年生（相当）に対するリーフレットの配布（令和6年度）計画について

【質疑等】

会 長：若いうちから公共交通を使うということは大事であり、こういった取り組みは必要であると思う。

5 その他

6 閉会（午後2時50分）

●配布資料

【資料1】生活交通確保維持改善計画変更届出について

【資料2】地域公共交通計画認定申請について

【資料3】令和5年度 利用実績について

【資料4】病院バスについて

【資料5】デマンド乗合タクシー インターネット予約開始について

【資料6】中学3年生（相当）に対するリーフレットの配布（令和6年度）計画について